

逆変換装置及び保護機能の仕様

形式認証番号	T122916001
製造事業者(燃料電池)	パナソニック株式会社
製造事業者(逆変換装置)	パナソニック株式会社
形式(燃料電池)	FC-75CR13
形式(逆変換装置)	FC-75CR13

逆変換装置の仕様

連系系統	電気方式	単相3線式
	電圧	AC101/202V
	周波数	50Hz, 60Hz
定格出力	逆変換装置出力(AC発電端)	0.75kW
	燃料電池設備出力(AC送電端)	0.75kW
運転力率		0.95以上
系統電圧制御方式		電圧型電流制御方式
逆潮流		無
直流分流出防止機能		有
電圧上昇抑制機能		出力制御
自立運転		無

保護継電器の仕様及び整定値

保護継電器		整定値	
交流過電圧 (OVR)	検出レベル [V]	110, 113, 115, 119	
	検出時限 [sec]	0.5, 1.0, 1.5, 2.0	
交流不足電圧 (UVR)	検出レベル [V]	80, 85, 90, 93	
	検出時限 [sec]	0.5, 1.0, 1.5, 2.0	
周波数上昇 (OFR)	検出レベル [Hz]	50 Hz	50.5, 51.0, 51.5, 52.0
		60 Hz	60.5, 61.0, 61.5, 62.0
	検出時限 [sec]		0.5, 1.0, 1.5, 2.0
周波数低下 (UFR)	検出レベル [Hz]	50 Hz	48.0, 48.5, 49.0, 49.5
		60 Hz	58.0, 58.5, 59.0, 59.5
	検出時限 [sec]		0.5, 1.0, 1.5, 2.0
逆電力 (RPR)	検出レベル [W]	37.5,機能マスク	
	検出時限 [sec]	0.5,機能マスク	
復電後一定時間投入阻止 [sec]		10,150, 300	
電圧上昇抑制機能[V]		出力制御	

単独運転検出機能の仕様及び整定値

検出方式		整定値
受動的方式 (電圧位相跳躍検出方式)	検出レベル	$\pm 3, \pm 4^\circ$
	検出時限 [sec]	0.5
	保持時間 [sec]	7
能動的方式 (スリップモード周波数シフト方式)	検出レベル	$\pm 0.1\text{Hz}$
	検出要素	周波数
	解列時限 [sec]	1.0

遮断用(瞬時)過電圧の整定値

保護継電器		整定値
瞬時交流過電圧	検出レベル [V]	120
	検出時限 [sec]	1.0

CTの仕様

型式名	CTL-10-CLS / CTL-16-CLS / CTL-24-CLSF
メーカー名	株式会社ユー・アール・ディー
型式名	AKW4801CH13 / AKW4802CH14 / AKW4803CC30
メーカー名	パナソニック株式会社

燃料電池の種類、製造工場、認証年月日、有効期限、適用ガス

種類	屋外式
製造工場	燃料電池工場
認証年月日	2013/3/1
有効期限	2018/2/28
適用ガス	13A